

市報

みんなで春をつくらう

平成30年
4/15
vol.1115

[kasuga_PR](#)

かさか



contents

- P02 施政方針
- P06 春日市の予算
- P10 自治会活動のすすめ
- P12 あすか市民塾
- P13 市からのお知らせ
- P15 トピックス
- P17 情報ひろば

シーキャッツの入団テスト（トライアウト）を受ける選手たち

みんなで春をつくろう

平成30年度

施政方針

昭和47年の市政施行以来、着実な成長を遂げてきた春日市。多くの人から「住みよさ」について高い評価を受け続けています。

変化の激しい時代に対応し、課題を解決しながら、住民の皆さんと共に暮らしが笑顔になるまちづくりに取り組んでいきます。

問い合わせ先
経営企画課企画担当
☎(584) 1111(代)
☎(584) 1145

1 豊かな市民生活

- 若葉台東地区と天神山地区公民館の大規模改修
- 市内北部3カ所への街頭防犯カメラの設置
- 県および九州大学と連携した九州大学筑紫キャンパス周辺の公共施設における再生可能エネルギーの活用
- 「人権教育及び人権啓発推進第4次実施計画」の策定

2 安心な健康福祉

- 新たな保育所の開設などによる待機児童対策
- 臨床心理士の集中派遣による直営保育所の特別支援保育の充実
- 高齢者の見守りサービスの拡充（あんしんコール事業）
- 介護予防ボランティアポイント事業の推進
- 糖尿病性腎症重症化予防事業の実施
- 胃がん検診の検査方法に胃内視鏡検査を追加

3 活力あふれる教育・文化・スポーツ

- 全小中学校の普通教室へのエアコン設置

置完了

- 春日南小学校と春日西中学校の体育館改修工事
- 小学校に「教育相談員」を配置することで、学力向上、不登校への早期対応
- まなびや春日の実施校を全小学校に拡大
- ふれあい文化センターと市民図書館への指定管理者制度導入により、民間事業者の専門的なノウハウを活用した市民サービスの向上

- 2019年ラグビーワールドカップ日本大会の公認チームキャンプ地誘致
- 奴国の丘歴史資料館開館20周年記念特別講演会の実施



昨年行われたラグビークリニック

4 快適な都市整備

- 那珂川宇美線下白水西工区および長浜太宰府線須玖北工区の整備促進（県との連携事業）

● 県事業「西鉄天神大牟田線連続立体交差事業（平成33年度完成予定）」、

- 市事業「西鉄春日原駅周辺整備事業（平成34年度完成予定）」の整備促進
- 小倉第1雨水幹線などの雨水排水路改良による浸水被害対策
- 若草市営住宅、欽修市営住宅および大和市営住宅における建替事業の計画的な実施

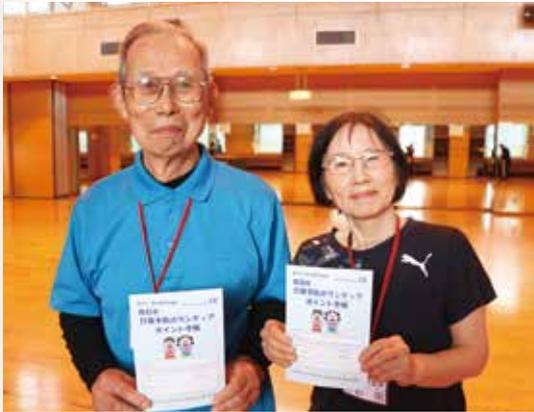


西鉄春日原駅連続立体交差

5 行財政改革の推進

- 窓口サービス向上のため、市役所1階フロアのリニューアル
- 市役所1階に証明書発行コーナーを設置
- 住民票などの証明書のコンビニ交付の開始
- 市の魅力を発信するシティプロモーションの推進

介護予防ボランティア ポイント制度の推進



高齢者を「支える側」の人材発掘と継続的な活動の支援を行うため、「介護予防ボランティアポイント制度」を昨年10月から開始しました。

介護予防に関する事業において、ボランティア活動を行った40歳以上の市民に対し、ポイントを付与し、ポイントに応じて市内公共施設(温水プール、いきいきルームなど)の施設利用券と交換します。

既に500人以上の市民が、いきいきプラザや地域のふれあい・いきいきサロンなどの介護予防の取り組みで制度を活用しています。

今後も、多くの人に高齢者を支える活動に加わってもらう「きっかけづくり」として、効果の高い制度となるよう工夫していきます。

保育所の定員150人増員 待機児童対策



保育所への入所を希望しながら入所することができない「待機児童」の解消が、課題となっています。市は、平成27年度から230人の認可保育所の定員拡大を行いました。4月には、私立保育所「春日どろんこ保育園」が開園し、さらに定員を150人拡大していますが、いまだ保育を必要とする子どもの増加がこの対策を上回っている状況です。

このため、老朽化している大和保育所について、公私連携保育法人として指定をした法人と連携し、園舎の建て替えを行い、平成32年度から定員を増やす予定です。

今後も、保育所の整備を進めるなど、待機児童を解消し、子育てしやすい環境づくりを進めていきます。

市民の皆さまの負託を受け、市長としての重責を担わせていただくことになり、今年で20年目を迎えます。その間、常に変化する我が国の社会情勢と本市の地域課題を的確に踏まえ、さまざまな施策を実行してまいりました。また、市債残高を就任当時から約218億円削減するなど、長期的な視野で行財政改革を進めてまいりました。今年もこれまでと同様に、「現在」と「将来」の市民の皆さまに対して、責任ある市政運営を行ってまいります。



施政方針演説

平成30年度
施政方針演説

「まなびや春日」 全小学校に拡大



学習につまずきが見られる小学生を対象に、学習習慣と基礎学力の定着を目的として、個別指導により復習を中心とした補充学習を行う「まなびや春日」を実施しています。

これまでは、学校を限定し土曜日に実施してきましたが、今年度は、実施校を全小学校に拡大し、平日の放課後に実施します。

さらに、新たに6人の教育相談員を小学校に配置することで、「まなびや春日」の実施体制の強化を図り、これまで以上に児童一人一人の課題に向き合います。

教育環境を充実し、児童間の学力の二極化の解消を図り、小学生全体の学力向上を目指します。

全小中学校 エアコン設置



夏の猛暑やPM2.5など、さまざまな環境の変化が児童生徒の学習環境に影響を与えています。また、一部の地域では航空機騒音も問題となっています。

児童生徒が安全で安心な学校生活を送り、落ち着いて学習できる環境を整備するため、市内全小中学校の普通教室へ空調設備(エアコン)を設置する計画を進めています。平成29年度は、中学校4校にエアコンを設置しました。

今年度は、未設置の小中学校11校で工事を実施し、市内全小中学校の普通教室にエアコンを設置します。また、春日野中学校は、航空機騒音対策としての防音工事も実施します。

我が国は、「少子高齢化による人口減少」という大きな危機に直面しております。既に約80%の市町村で人口の減少が始まっており、本市においても、平成32年度以降は人口減少が進むと試算しています。

今後も引き続き、「2060年時の人口10万人維持」と「人口構造の変化に対応した持続可能な社会の構築」を目標に掲げ、人口減少問題の克服に向けた地方創生の推進に取り組んでいく必要があります。

今年度は、子育てしやすい環境づくりとして、待機児童の解消に向けた保育園の整備を行うとともに、高齢者福祉の充実として、高齢者の見守りサービスの拡充を進めてまいります。また、ふれあい文化センター、市民図書館、JR春日駅前駐車場に指定管理者制度を導入するなど、行財政改革を進め、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

将来にわたって責任のある市政を運営していくためには、何よりも市民の皆さまとの協働が不可欠です。これまで、協働のまちづく

シティプロモーションの 推進



春日市は、「住みやすい」、「教育環境が良い」、「福祉が充実している」、「文化財が豊富」などさまざまな高い評価を受けています。

そんな「かすがの魅力」に光を当てて、プロモーションすることで、市民の皆さんに市のことをもっと好きになってもらいたいと考えています。

春日市の「春」は新しいことが始まる季節。期待でワクワクするような市になるため、今年度もシティプロモーションを通じ、市民の皆さんと一緒に、暮らしが笑顔になる「春」をどんどんつくっていききたいと思います。

「みんなで春をつくろう」

これが春日市の、私たちのブランドイメージです。

窓口サービス 利便性向上



市民の利便性の向上のため、平成31年1月に、利用頻度が高い窓口サービスの改善を行います。

市役所1階に証明書発行専用窓口を設置します。これにより、証明書発行のみを希望する人の待ち時間短縮を図ります。

また、住民票などの証明書のコンビニ交付を開始します。マイナンバーカードを利用することで、早朝から深夜まで、コンビニエンスストアで証明書を受け取ることができるようになります。

併せて、市役所1階フロアのレイアウトを変更し、来庁者にとって分かりやすい案内表示や、より個人情報に配慮した、仕切りのあるローカウンターを設置するなど、安心して快適な窓口サービスに取り組んでいきます。

りを推進するため、市民の皆さまと真摯に誠実な対話を積み重ねてまいりました。特に市民の皆さまとの対話の場として始めた「出前トーク」は、昨年7月に600回を迎えることができました。最近では、会場で中学生の姿を目にする機会も増えてきており、自分が住んでいる地域を「より良いまちにしたい」とする若者の姿は、とても頼もしく、春日市の未来に大きな希望を感じております。

このような希望を春日市の「春」と重ねて、「みんなで春をつくろう」という本市のブランドイメージを、昨年12月に決定いたしました。

今後も、広く市民の皆さまと協働して、希望に満ちた「春」を一緒に迎えられるよう、本市の魅力を更に引き出し、「より暮らしやすいまち」、「ずっと住み続けたいまち」の実現に向けて取り組んでまいります。

※施政方針演説の全文は、情報公開コーナー（市役所2階）や市民図書館、市ウェブサイトで見るができます。

平成30年度春日市当初予算

～社会保障の充実と公共施設老朽化対策に取り組む堅実予算～

平成30年度の春日市の当初予算をお知らせします。

財政課財政担当 ☎(584)1111(代) 📠(584)1145

➤ 予算総額 540億6,332万円(前年度比▲3.2%)

●一般会計予算 328億6,753万円(前年度比+3.3%)

歳入 自主財源の要である市税は、個人市民税の減額に対して、土地の評価額の上昇に伴う固定資産税の増額を見込んでいます。

実質的な地方交付税(地方交付税および臨時財政対策債の合計)については、国の計画を加味した上で、微減を見込んでいます。

歳出 経常的な歳出予算の縮減を図りましたが、退職者数の増に伴う職員退職手当の増、基幹系情報システム更新事業を始めとした物件費の増並びに若草市営住宅および欽修市営住宅建替事業や春日野中学校普通教室空調設備整備事業などの建設事業の増などにより、前年度比で増額となりました。

●特別会計予算 211億9,579万円(前年度比▲11.9%)

各事業の主な増減の理由は、次のとおりです。

●国民健康保険事業(前年度比▲24.4%)：国民健康保険事業の広域化に伴う市の財政規模の縮小

●後期高齢者医療事業(前年度比+1.1%)：被保険者数の増に伴う医療費の伸び

●介護保険事業(前年度比+2.3%)：被保険者数の増に伴う給付費の伸び

●下水道事業(前年度比+1.5%)：雨水幹線改良工事費などの増

本年度も、市民満足度の向上を図るため、限られた予算を適正かつ有効に活用します。

※市民1人当たりの予算額を算出するための人口は、平成30年2月末(113,081人)を用いています。

また、残高は全て平成30年度末見込みのものです。

■平成30年度当初予算

(▲：マイナス)

会計区分	予算額		対前年度比		
	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率	
一般会計	328億6,753万円	318億1,229万円	10億5,524万円	3.3%	
特別会計	国民健康保険事業特別会計	95億6,267万円	126億4,269万円	▲30億8,002万円	▲24.4%
	後期高齢者医療事業特別会計	13億5,760万円	13億4,263万円	1,497万円	1.1%
	介護保険事業特別会計	68億1,209万円	66億5,788万円	1億5,421万円	2.3%
	下水道事業会計(公営企業会計)	収入 28億7,668万円	収入 28億 755万円	6,913万円	2.5%
		支出 34億6,343万円	支出 34億1,189万円	5,154万円	1.5%
特別会計合計	211億9,579万円	240億5,509万円	▲28億5,930万円	▲11.9%	
全会計合計	540億6,332万円	558億6,738万円	▲18億 406万円	▲ 3.2%	

※特別会計合計、全会計合計では、下水道事業会計の支出額を計上しています。

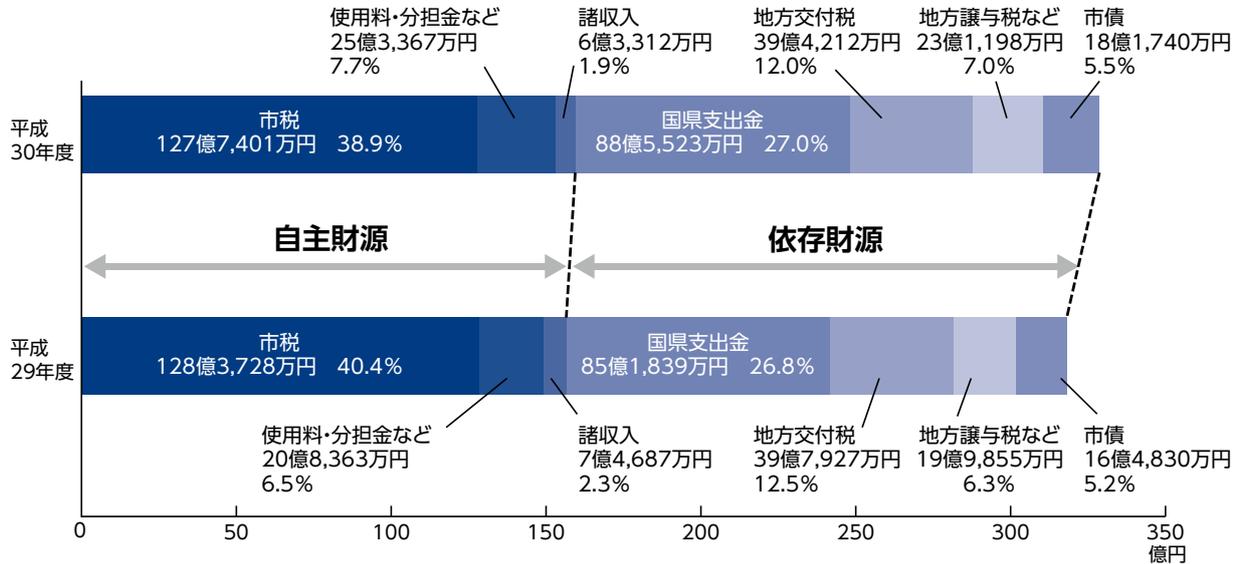
▶ 一般会計 歳入

自主財源の柱である市税が7年ぶりの減収となり、実質的な地方交付税も減収となる見込みです。なお、建設事業に伴う市債は増収の見込みです。

増減した主な財源(増減額)

繰越金(+4億円)、地方消費税交付金(+2億3,314万円)、国庫支出金(+1億9,305万円)

市債(+1億6,910万円)、県支出金(+1億4,379万円)、諸収入(▲1億1,375万円)



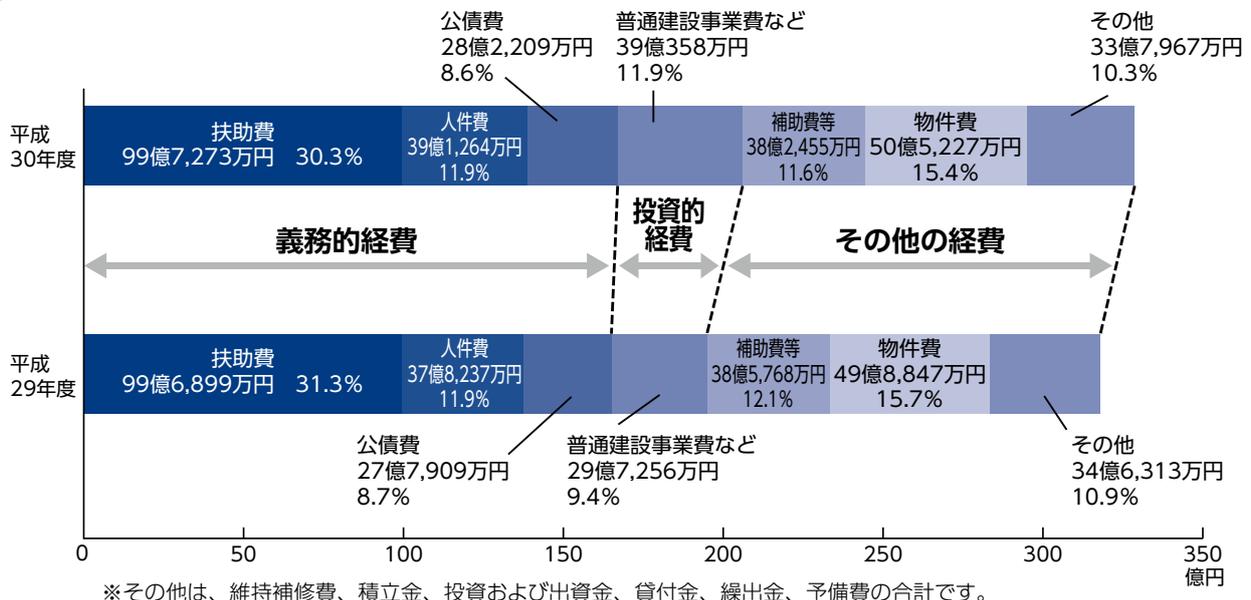
※使用料・分担金などは、分担金および負担金、使用料および手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金の合計です。
 ※地方譲与税などは、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

▶ 一般会計 歳出

義務的経費は、人件費、扶助費および公債費全ての経費について増となりました。扶助費は、臨時福祉給付金給付事業費が皆減となった影響を除くと、依然として膨らみ続けています。

投資的経費は、若草市営住宅建替事業費、欽修市営住宅建替事業費、春日野中学校普通教室空調設備整備事業費、窓口レイアウト改修事業費、新南部工場関連周辺環境整備事業費および西鉄天神大牟田線連続立体交差事業費などの増により9億3,103万円の増となりました。

◆性質別



※その他は、維持補修費、積立金、投資および出資金、貸付金、繰入金、予備費の合計です。

◆目的別

支出区分	目的	予算額		市民1人当たりの 予算額
			構成比	
民生費	子どもや障がい者、高齢者などの福祉のために	151億6,630万円	46.1%	13万4,119円
土木費	道路や公園など都市基盤の整備のために	40億4,396万円	12.3%	3万5,762円
総務費	市の運営、戸籍、選挙などのために	34億9,415万円	10.6%	3万 900円
教育費	小・中学校の運営や、文化・スポーツの振興のために	33億3,965万円	10.2%	2万9,533円
公債費	借入金の返済のために	28億2,210万円	8.6%	2万4,956円
衛生費	健康づくりやごみ処理、リサイクルなどのために	22億3,074万円	6.8%	1万9,727円
消防費	市民の生命を守り、災害を防ぐために	9億7,514万円	3.0%	8,623円
商工費	商工業の振興、中小企業の育成のために	3億5,816万円	1.1%	3,167円
議会費	議会の運営などのために	2億7,010万円	0.8%	2,389円
農林水産業費	農業振興などのために	5,591万円	0.2%	494円
労働費	雇用拡大や失業対策などのために	3,122万円	0.1%	276円
その他	その他の支出や、緊急を要するときのために	8,010万円	0.2%	708円
合計		328億6,753万円	100.0%	29万 655円

平成30年度に実施する主な事業(全会計)

▶**引き続き進めるもの** 若草市営住宅建替事業(5億2,593万円)、障害児通所給付事業(4億6,988万円)、欽修市営住宅建替事業(3億9,822万円)、こども医療事業(3億9,495万円)、西鉄春日原駅周辺整備事業(3億7,272万円)、中学校普通教室空調設備整備事業(2億9,717万円)、西鉄天神大牟田線連続立体交差事業(2億7,480万円)、総合スポーツセンター等管理事業<指定管理>(1億5,500万円)、地区公民館等大規模改修事業(1億5,006万円)、那珂川宇美線整備事業(1億2,167万円)、コミュニティバス事業(1億888万円)

▶**新たに取り組むもの** ふれあい文化センター管理事業<指定管理>(1億8,495万円)、公私連携型保育所大和保育所費(1億7,186万円)、私立春日どろんこ保育園費(1億6,651万円)、市民図書館管理事業<指定管理>(1億1,484万円)、基幹系情報システム更新事業(1億724万円)、窓口レイアウト改修事業(5,989万円)、福祉ぱれっと館外壁改修事業(4,265万円)、証明書コンビニエンスストア交付事業(3,698万円)、証明書発行専用窓口事業(1,338万円)

◆一部事務組合・企業団への負担の状況

本市が加入する一部事務組合への負担金と春日那珂川水道企業団への出資金などの状況は、下表のとおりです。東隈浄水場(那珂川町)施設改良整備事業費の減に伴う春日那珂川水道企業団への出資金の減などにより、全体として2,290万円の減になりました。

区分	共同処理する事務	予算額	市民1人当たりの 予算額
春日大野城衛生施設組合	不燃ごみの処理	2億 543万円	1,817円
春日・大野城・那珂川消防組合	消防・救急業務	9億1,243万円	8,069円
春日那珂川水道企業団	水道用水の供給	3,131万円	277円
筑慈苑施設組合	火葬場の運営	5,249万円	464円
福岡県自治振興組合	職員研修および公文書の保存など	139万円	12円
福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合	消防団員の公務災害補償事務	77万円	7円
筑紫自治振興組合	筑紫地区地域活動支援センターの管理運営など	878万円	78円
福岡都市圏南部環境事業組合	可燃ごみの処理	1億8,041万円	1,595円
福岡県後期高齢者医療広域連合	後期高齢者医療制度事務の一部	8億9,352万円	7,902円
合計		22億8,653万円	2万 221円

▶ 一般会計 基金(市の預貯金)の状況

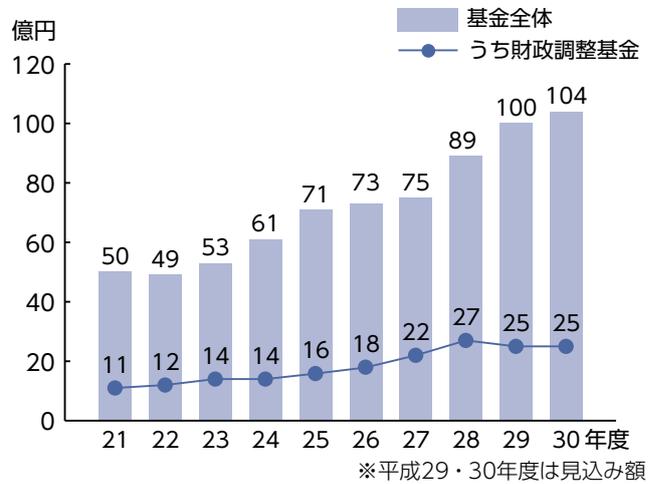
基金の見込み残高 103億7,470万円

市民1人当たりの残高 9万1,746円

基金とは、家計に例えると預貯金に当たるものです。基金には、あらかじめ使い道を決めて積み立てるもの(連続立体交差事業等整備基金など)と、大幅な減収や災害など予期しない支出に備えて積み立てるもの(財政調整基金)があります。

平成30年度は、連続立体交差事業などの実施のため一部を取り崩すものの、老朽化した公共施設の整備などに備えて3億5,000万円の積立をすることなどにより、基金残高は増加する予定です。

■基金残高の推移(決算ベース)



▶ 一般会計 市債(市のローン)の状況

市債の見込み残高 278億7,797万円

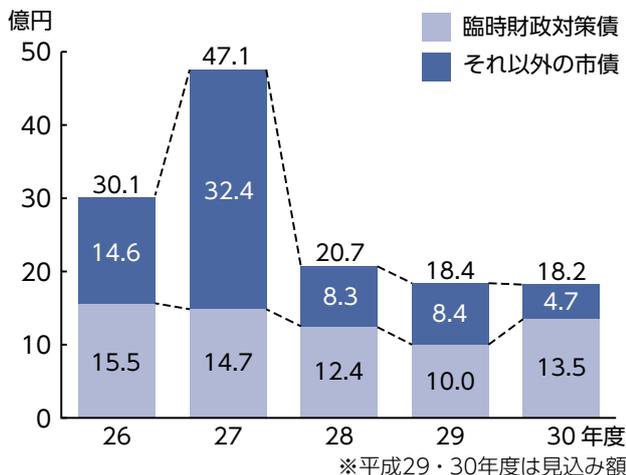
市民1人当たりの残高 24万6,531円

市債とは、家計に例えるとローンに当たるものです。

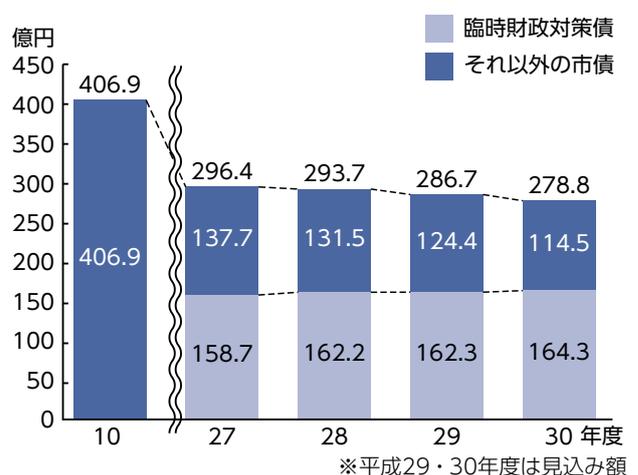
公共施設などをつくる際、その費用を一括して支払えない場合に市債を発行し資金を借り入れることがあります。これには、借り入れた資金を長期にわたって返済していくことで、将来利用する市民との費用負担を公平にする効果もあります。

春日市では、総合スポーツセンター施設整備事業などの公共施設建設費の支払いに伴い、平成26年度および平成27年度は新規の借り入れが増加し、年度末残高も増に転じましたが、その他は新規の借り入れをできる限り抑制しているため、平成30年度末の残高は減となる見込みです。一方で、国の地方交付税の財源不足を補うための市債(臨時財政対策債)の残高は増加しており、市債残高全体に占める割合は、依然として50%を超える見通しです。

■新規借入額の推移(決算ベース)



■市債残高の推移(決算ベース)





.....自治会って楽しくて、暖かい.....

自治会活動のすすめ

「遠くの親戚より近くの他人」ということわざのとおり、災害などのもしもの時には、地域の力が頼りになるもの。引っ越してきたばかりで近所には頼れる人がいないと言うあなた。市には、35地区にそれぞれ自治会があり、さまざまな活動をしています。まずは、のぞいてみませんか？

問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当

☎(584) 1111(代) ㊟(584) 1153

自治会って何？

自治会は、同じ地域に住む人たちが生活環境の改善や、親睦、相互扶助のための活動を自主的に行う組織です。市内の各地区が、それぞれ自治会を組織しており、大きな課題については各地区自治会が協力して連合会としても活動しています。

自治会がさまざまな活動に取り組むことにより、市は住みよいまちとなっています。

自治会に入らないといけないの？

生活様式の変化や価値観の多様化、転出入の激しさなどから、自治会活動に無関心な人が増えてきていることも事実です。未加入者が増えると、自治組織としての機能が失われるだけでなく、まちの治安や美観が損なわれることにもつながります。よりよい生活環境を維持するためにも地域

に住む皆さん一人一人の助け合いが必要です。

少子高齢社会の切り札

少子高齢社会が進む中、個人では解決できない問題が増えていくことが予想されます。今後は、地域の人たちが結束して、見守り活動を行ったり、子育てに協力したりしながら、住民同士が支え合っていくことが必要となってきます。また、積極的に地域活動に参加することにより、自身の健康維持や生きがいづくりにも役立ちます。

自治会に加入しませんか？

皆さんの地域を皆さんの手で住み良くする自治会の活動や役割を知り、あなたも、この輪に加わりませんか。
自治会への加入は、住んでいる地区の公民館へ直接連絡してください。



惣利地区自治会長
ひぐち さかえ
樋口 榮さん

自治会では、夏祭り、年末の餅つきなど、たくさんの楽しい行事をしています。特に夏祭りは、出店などがあり、多くの老若男女でにぎわいます。

また、クリーン作戦、登下校の見守りなど、皆さんが安全安心に生活できるような活動もしています。

まずは、気軽に公民館に顔を出しませんか？

自治会活動を紹介します。

みんなに優しいまちづくり

高齢者の見守り活動を行ったり、高齢者や未就学児と保護者のためのサロンを開催したりして交流の場を作り、地域に住む人たちが互いに必要なときに助け合い、協力し合っています。



ふれあいのまちづくり

夏祭りや運動会、文化祭などを通して、住民同士の交流を広げ、絆づくりを育んでいます。また、自治会だよりや回覧板を通して、生活に必要な情報や地域の情報を届けています。



きれいなまちづくり

町内美化や資源回収を通して、暮らしやすいきれいなまちをつくっています。春と秋にあるクリーン作戦では、市内全域で一斉に町内美化に取り組みます。



安全安心のまちづくり

防犯パトロールや登下校の見守りなどの活動をしたり、地域の自主防災組織で、防災訓練を行ったりしています。また、暗い夜道を照らして犯罪などを予防し、安全で安心な暮らしを確保するために、防犯灯の設置・維持管理をしています。



本号から、毎月15日号の裏表紙に自治会の活動などを紹介する連載が始まります。皆さんが集まって交流を深める行事や誰もが住みよい地域をつくる取り組みなど自治会のさまざまな活動を紹介します。

費用は
無料

平成30年度 職員出前講座 「あすか市民塾」利用者募集

申込・問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当

☎(584) 1111(代) 日(584) 1153

職員出前講座「あすか市民塾」は、市が用意した講座メニューから、市民の皆さんの希望に応じて、職員が市政の説明や専門的な内容、情報などを届けることにより、協働のまちづくりを推進する制度です。



対象 市内に居住、または勤務する人で構成する
10人以上の市民グループ

利用場所 市内
※会場の手配や準備は、全て主催者側が行ってください。

利用可能時間 午前10時～午後9時のうち90分以内
※業務の都合などで、希望日時に派遣できない場合もあります。

申込方法 希望日の1週間前(◎は1カ月前)までに、
申込書を提出する。
※申込書は地域づくり課、市ウェブサイトから入手できます。

平成30年度「あすか市民塾」講座一覧

【講座内容(平成30年4月1日現在)】

行財政・計画

- これからの春日のまちづくりについて
- 地方創生(春日市人口ビジョン、総合戦略の概要)
- 将来を見据えた春日市の高齢者施策(第7期事業計画)について
- 春日市広報広聴戦略について
- 「対話」による市政運営(出前トーク・かすが市民懇話会)
- 公共施設の未来
- 春日の家計を知ろう!
- 地方自治のしくみ
- 条例について

街の整備

- 春日市の都市計画
- 白水大池公園いまむかし
- 都市計画道路の役割
- 下水道あなたとまちをむすぶみち
- 連続立体交差事業及び春日原駅周辺整備事業について

環境・ごみ

- 地球温暖化の話
- 犬の適正飼養
- ねこをめぐる問題～その背景と地域ねこ活動～
- ごみ減量大作戦!!
- これで家庭ごみを減量!ごみ出し分別講座
- ダンボールコンポストを使った生ごみ減量方法

健康・福祉・子育て・スポーツ

- 国民健康保険制度について
- 後期高齢者医療制度

- 障がい者支援について
- 成年後見制度について(障がい者向け)
- 知っとこう!高齢者が使える福祉サービス
- 知っとこう!高齢者のための施設
- なるほど!介護保険
- 認知症サポーター養成講座
- 成年後見制度ってなに?(高齢者向け)
- 生活保護制度について
- あなたのまちの民生委員・児童委員(◎)
- 生活習慣病の予防(◎)
- 健康的な食生活について(◎)
- 乳幼児期の健康(◎)
- 子育てについて
- 児童虐待をなくすために
- 乳幼児の食育について
- 乳幼児の遊びについて
- タッチケアと愛着形成について
- 親子のふれあい遊び
- 春日市の子育て支援制度・サービスについて
- ニュースポーツの出前講座

議会・選挙

- 市議会のしくみ(議会棟において)
- 選挙制度のあらまし

安全な暮らし

- 戸籍のしくみ
- 身近な税のおはなし
- 分かれば防げる!防犯講座
- 悪質商法の被害にあわないために
- 消費者トラブル回避術
- 賢い消費者になろう!(クレジットカード編)(洗濯表示編)(通信販売編)
- 学ぼう、交通安全
- 防ごう、高齢者交通事故
- 災害に備える!防災講座

市民活動・人権・男女共同参画

- やさしい広報紙づくり1(文章の書き方・用字用語の使い方)
- やさしい広報紙づくり2(企画・取材のノウハウ)
- やさしい広報紙づくり3(編集とレイアウト)
- 誰もが使いやすいウェブサイト
- よくわかる情報公開講座
- これからの地域コミュニティ
- 男女共同参画のまちづくり～男(ひと)と女(ひと)誰もが主役～
- 身近な人権問題

文化・生涯学習

- 発掘調査が語る春日市の歴史
- 石造物が語る春日の歴史
- 春日に奴国の王都があった～発掘調査でわかった弥生時代のムラ～
- 日拝塚古墳が語る春日市の古墳時代
- 大宰府を守る水城～市内に残る水城跡
- ウトグチ瓦窯跡が語る幻の古代寺院
- 春日市の民俗と祭り
- 地名が語る春日市の歴史と文化
- 私たちの住む地区(須玖、小倉、下白水、上白水、春日)の文化財

教育・学校

- コミュニティ・スクールとは?
- 特別支援教育とは
- 春日市における学校教育の現状
- 春日市の不登校対策



市総合情報メールで大気汚染物質を情報提供 微小粒子状物質(PM2.5)・光化学オキシダント

問い合わせ先 環境課生活環境担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1147

総合情報メールに関するもの 秘書広報課広報広聴担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1145

市は微小粒子状物質(PM2.5)および光化学オキシダントの大気中濃度が高くなると予測される場合、市総合情報メール登録者全員に緊急情報として、情報提供を行っています。

○市総合情報メールの登録方法

ksg-c@ansin-anzen.jpに空メールを送信するか、右のQRコードを読むと、メール送信画面が表示されるので、そのまま送信する(本文の記入不要)



○大気汚染物質(PM2.5、光化学オキシダントなど)濃

度が高い場合の対応

- ▷ 不要不急の外出を控える
- ▷ 屋外での長時間の運動は避ける
- ▷ 換気や窓の開閉は必要最小限にする
- ▷ 洗濯物は室内に干す
- ▷ マスクを着用する
- ▷ 呼吸器や循環器に持病がある人、子どもや高齢者はより慎重な行動をとる

なお、PM2.5および光化学オキシダントなどの大気汚染物質の測定結果については、県のウェブサイト「福岡県の大気環境状況」で確認することができます。

▷ PC用アドレス

<http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Jiho/OyWbJiho01.htm>

▷ 携帯電話用アドレス

<http://www.fihes.pref.fukuoka.jp/taiki-new/Mjiho/OyWbJihMMMenu.htm>



申請受け付けを開始します 平成30年度市民活動活性化事業補助金

申請・問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当

☎ (584) 1111(代) F (584) 1153

市は、市民公益活動の事業経費の一部を補助し、身近なまちづくり活動を支援します。

市民公益活動とは、複数の市民が自主的かつ自発的に行う、公益の増進に寄与する活動のことです。

対象団体 次の全ての条件を満たす団体

- ▷ 市内に活動拠点がある
- ▷ 1年以上活動実績がある
- ▷ 団体構成員が5人以上(うち半数以上が市内に居住または通勤・通学している)
- ▷ 活動が団体構成員以外にも開かれている

対象事業 地域福祉、健康増進、体力増進、子育て、防犯、防災、生涯学習、文化振興、消費者啓発、国際交流、男女共同参画、自治会支援、その他地域社会に貢献する内容(環境の保全および美化を除

く)に関する事業

※年度内に、他の団体などから補助金などの財政的な支援を受ける事業は対象となりません。また、過去に「春日市市民公益活動事業補助金」を受けた事業と同一内容の事業も対象外です。

対象期間 交付決定を受けた日～平成31年2月28日(休)

補助金額(上限額20万円)

- ▷ 補助金交付対象経費の合計額が5万円以下の場合：全額
 - ▷ 補助金交付対象経費の合計額が5万円を超える場合：5万円を超える額の2分の1に5万円を加えた額
- ※補助対象とならない経費もあります。詳しくは、お問い合わせください。

申請方法 4月16日(月)～12月28日(金)に、必要書類を提出する

※必要書類は、地域づくり課か市ウェブサイトです。入手できます。



公表します 春日市空家等対策計画

問い合わせ先 安全安心課防犯安全担当
☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1143

空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、「春日市空家等対策計画」を策定しました。

本計画書は、市民図書館、情報公開コーナー(市役所2階)、安全安心課窓口(市役所3階)、市ウェブサイトで公開しています。

適切な管理がされず、放置状態の空き家の中には防災・防犯・安全・環境・景観の阻害など、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているものもあります。

今後、これらの空き家などについては、本計画の方針に基づき対応していきます。

なお、本計画策定にあたり、実施した市民意見公募(パブリックコメント)の結果は、市ウェブサイトで公表しています。



ゴールデンウィーク ごみ収集を休みます

問い合わせ先 環境課ごみ減量担当
☎ (584) 1111(代) ☎ (584) 1147

5月3日(木)・(祝)～5日(土)・(祝)は、ごみの収集を休みます。

燃えないごみの収集日がこの期間に該当する地区は、振り替えて収集します。

▷「陶器・金属類」

3日(木)・(祝)→1日(火)に振替

4日(金)・(祝)→2日(水)に振替

※「燃えるごみ」の振替収集は行いませんので注意してください。



市民委員を募集します 市図書館協議会

応募・問い合わせ先 地域教育課社会教育・読書推進担当
(〒816-0831 大谷6-24ふれあい文化センター旧館1階)
☎ (575) 4121 ☎ (593) 7380

市教育委員会は、図書館法に基づく協議会を設置し、図書館サービスや読書活動の推進などに関する審議を依頼しています。広く市民の意見を反映していくため、この協議会の市民委員を募集します。

対象 平成30年7月1日現在、満年齢が20歳以上の市民(現在、市の付属機関などの委員になっている人を除く)

任期 7月1日～2020年6月30日(2年間)

開催回数 年3回

報酬 会議出席1回当たり6,500円(別途、費用弁償として1,000円支給)

募集人員 2人

選考方法 書類審査

※選考結果は応募者全員に通知します。

応募方法 5月7日(月)(消印有効)までに、応募要領に備え付けの申込書と小論文1,200字以内(テーマ「これからの公共図書館に求めるもの」)を提出する(郵送可)

※応募要領は市民図書館、地域教育課社会教育・読書推進担当窓口、市民図書館ウェブサイト、市ウェブサイトから入手できます。



利用できます 春日市男女共同参画苦情処理制度

申出書提出・問い合わせ先 人権市民相談課 人権男女共同参画担当
☎ (584) 1201 ☎ (584) 1181

男女共同参画の推進に関する市の施策や、人権侵害についての苦情や救済の申し出を受け付けています。

受け付けた苦情は、申出人や関係者(相手方)から話を聞き、男女共同参画推進の視点から公平・公正に検討し、必要な場合は相手方に改善を求め、申出人にも報告します。プライバシーは守られます。

苦情などの申出方法

苦情等申出書を提出する(代理人が提出する場合は委任状が必要)

※苦情等申出書は、市男女共同参画センター窓口、市ウェブサイトから入手できます。

市を拠点にした女子バレーボールクラブチーム

福岡春日シーキャッツ誕生

3月18日、総合スポーツセンターで、市を拠点に活動する女子バレーボールクラブチーム「福岡春日シーキャッツ」の誕生が発表されました。4月からチームとして活動する計画で、将来的にはVリーグに参画し、プロ化を目指します。

これに先立ち、17人が入団テスト(トライアウト)を受けました。緊張しながらも、大好きなバレーボールができることを楽しんでいました。



▲記者会見を行った関係者の皆さん

絵本を通した親子のコミュニケーション

子育て講演会

3月9日、須玖児童センターで子育て講演会が開催されました。講師の前園敦子^{まえののあつこ}さんは、23人の母親を前に、書店経営の経験談だけでなく、自身の子育ての話も織り交ぜながら講演しました。

テレビやスマホアプリを見せる子育ては、子どもとの会話が背中越しになりがち。絵本で子どもと直接会話すると、子どもも心地よく、親の育児の悩みも解消する、とアドバイスを送りました。



▲講演に参加した親子

スウェーデン・日本外交樹立150周年

交流茶会を開催

文化・学術交流を目的とし、スウェーデンオステルヨートランド県から知事をはじめ9人が来日しました。3月18日、歓迎行事として「お茶の星陽園^{せいようえん}(春日3丁目)」で茶会を開催し、英語で解説しながら抹茶を振る舞いました。

会場ではスウェーデンの四季を描いた着物を展示したり、琴を生演奏したりし、一行は日本文化によるおもてなしを堪能しました。



▲茶道を体験する一行

市社会福祉協議会にチャリティー寄付金贈呈

陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会^{そうゆうかい}

3月16日、陸上自衛隊福岡駐屯地曹友会が、市の福祉のために役立ててほしいと、同会で募った寄付金を、市社会福祉協議会に贈呈しました。

平成13年から続くこの取り組みは今年で17回目。井上市長立会いのもと、曹友会^{みやぐちだいき}の宮口大作会長から寄付を受けた同協議会の友廣英司^{ともひろひでし}会長は、「地域福祉のために大切にに使わせていただきます」と謝辞を述べました。



▲宮口会長(左)から寄付を受ける友廣会長

子どもから高齢者までの居場所となる多世代交流の場

広がるこども食堂の輪

「こども食堂」とは、フードバンクや市民から食材提供を受けて、公民館などで食事を提供する活動です。現在、市内5カ所で実施されています。

共働き家庭などが増え、子どもだけで食事をすることも珍しくなくなってきました。こども食堂は、そんな子どもたちも含めて多くの人が交流する場にもなっています。皆さんの善意が地域に笑顔を増やしています。



▲弥生公民館で調理に励むボランティアの皆さん

長年に渡る交通安全活動の功績が評価

「緑十字銀章」受章

市交通安全指導員で、春日地区交通安全協会副会長でもあるなぎのたかゆき 雑野隆之さんが、警察庁長官、全日本交通安全協会会長から交通栄誉章である「緑十字銀章」を受章しました。

雑野さんは3月23日、市長に受章の報告に訪れ、「子どもたちに対して行っている交通安全教育が、将来大人になったときに生かされればうれしい」と語りました。



▲雑野さん(左)と市長

広報
レポーター
だより

ノアール・アンサンブル・ウィンズ 定期演奏会

3月11日、ふれあい文化センタースプリングホールで、市を拠点としているアマチュア吹奏楽団「ノアール・アンサンブル・ウィンズ」の第17回定期演奏会が開催されました。

演奏会は、楽器演奏だけでなく、ダンス、楽器を用いたパフォーマンスも行われました。会場からは、手拍子や司会者の話に笑いが起こり、終始和やかな雰囲気にも包まれていました。

(広報レポーター ながぬま 長沼 はるか 通)



▲演奏に合わせてパフォーマンスを行うメンバー

広報
レポーター
だより

小学生・中学生 第17回菜の花バドミントン大会

3月18日、総合スポーツセンターメインアリーナで、市内や市近郊の小・中学生対象のバドミントン大会が開催されました。

小学生、中学生がそれぞれシングルス、ダブルスに分かれ日ごろの練習の成果を発揮しました。

参加した選手たちは、学校や各クラブ関係者の声援の中、真剣にシャトルを追いかけ、汗を流しました。

(広報レポーター ながたとよき 長田豊喜)



▲試合を行う参加者

イベント Event

**家族で楽しめます
クローバープラザ
こどもの日イベント**

日時 5月5日(土)・(祝)

午前10時～午後3時

場所 クローバープラザ(原町
3-1-17)

内容 家族連れプール無料開放、
クイズラリー、工作教室、読
み聞かせ他

※プールの無料開放は、5月3

日(休)・(祝)～5日(土)・(祝)の午前

9時～午後5時に行います。

問い合わせ先 同プラザ総合案

内

☎(584)1212

☒(584)1214



**精華女子短期大学
コミュニティオーケストラ
キャンパスコンサート(無料)**

精華女子短期大学や、音楽を
愛好する地域の人たちで結成し
たオーケストラによるコンサ

トです。

申し込みは不要です。

日時 5月13日(日)

午後2時～3時(開場：午後
1時)

場所 同短期大学記念館2階カ

フェテリア(福岡市博多区南

八幡町2-12-1)

※駐車場はありません。

演目 トランペット吹きの日

(L. アンダーソン)、組曲「道

化師よりギャロップ(カバレ

フスキー)、八木節(群馬県民

謡など)

※その他にも、指揮体験コーナ

ーがあります。

問い合わせ先 同短期大学コミ

ュニティオーケストラ

☎(591)6331

☒(592)3591

✉info@seika.ac.jp

講演・講座 Lecture

難しいと諦めていませんか

操作を学びます

デジタルカメラ教室

ダイヤル操作の「絞り優先」と
「シャッター優先」を学び、きれ
いな写真を撮れるようになりま
せんか。

日程 毎月第1火曜日

時間 午前10時～正午

場所 春日まちづくり支援セン

ター・ぶどうの庭

参加費 1カ月1500円

申込・問い合わせ先 同センタ

ー

☎(589)3388

☒(589)3399

✉info@budounoniva.com

応急処置を身に付けませんか

春日・大野城・那珂川消防本部

普通救命講習Ⅰ・上級救命講習

人工呼吸や胸骨圧迫、AED

(自動体外式除細動器)、その他

の応急処置を身に付けます。ま

た、上級講習は筆記、実技試験

を実施します。受講は無料です。

対象 春日市、大野城市、那珂

川町に居住または勤務する中

学生以上の人

場所 春日・大野城・那珂川消

防本部(春日2-2-1)

※駐車場はありません。

○普通救命講習Ⅰ(eラーニ

ング対応)

日時 5月6日(日)

午前9時30分～10時45分

(実技救命講習)

定員 40人(申込先着順)

※eラーニングとは、同消

防本部ウェブサイトの応急

手当ウェブ講習約60分を個

人で受講し、おおむね1カ

月以内に実技を中心とした

実技講習を受講すれば救命

講習を修了したものと認定

し、修了書を交付するもの

です。

○上級救命講習

日時 5月20日(日)

午前9時30分～午後4時45

分

定員 40人(申込先着順)

申込・問い合わせ先 同消防本

部警防課救急情報係

☎(584)1190

☒(584)1240

相談 Consultation

暴力被害集中相談を実施します

暴力団などによる

暴力被害者の早期救済

警察、弁護士会、県暴追セン
ター、各地区暴力追放相談窓口
などが連携して、面接、電話に
よる集中相談を実施します。

日時 4月21日(土)

午前10時～午後4時

場所 福岡市暴力追放相談セン

ター(福岡市中央区天神1-

8-1福岡市役所2階)

相談電話番号

☎(711)4076

問い合わせ先 (公財)県暴力追

放運動推進センター

☎(651)8938

☒(651)8988

健康 Health

ヘルスリーダーと健康ウォーク

チュリップツリーを愛でる

須玖岡本遺跡コース(無料)

運動ボランティアであるヘル
スリーダーが、ウォーキング前
のストレッチから正しい歩き方
まで指導します。

体力に合わせて7kmと4.5

kmのコースを選ぶことができま

す。

歩きやすい服装と靴で参加し

てください。

申し込みは不要です。

日程 5月9日(水)(雨天中止)

時間 午前9時15分～11時30分

(受付：午前9時～)

集合場所 いきいきプラザ2階

ロビー

持ってくるもの タオル、飲み

物、帽子

問い合わせ先 健康スポーツ課

健康増進担当

☎(501)1134

☒(501)0051

スポーツ Sports

みんなと楽しみませんか 初心者向け 健康ボウリング教室

対象 市に居住または通勤・通学する人で、初心者教室が初めての人

日程

- ▽A・Bコース…5月8日～6月12日の毎週火曜日
- ▽Cコース…5月10日～6月14日の毎週木曜日
- ▽D・Eコース…5月11日～6月15日の毎週金曜日
- ▽Fコース…5月12日～6月16日の毎週土曜日

時間

- ▽C・Fコース…午前10時30分～午後0時30分
- ▽A・Dコース…午後1時30分～3時30分
- ▽B・Eコース…午後7時30分～9時30分

場所 フラワーボウル(福岡市博多区銀天町3-5-15)

定員 各コース18人(申込先着順)

参加費 各コース2000円

(貸靴料・プレイ費・教材費・茶話代含む)

申込方法 前日までに電話か

アックスで申し込む
申込・問い合わせ先 県ボウリング連盟事務局ボウリング教室担当 秀嶋ひでしま

☎090(97994)7113
📠(585)5598



バドミントンを始めませんか レディースバドミントン 初心者教室生募集

対象 市内に居住する女性(学生を除く)

日程 5月9日(水)～6月1日(金)

の水・金曜日(全8回)

時間 午前10時～正午

場所 総合スポーツセンターサプアリーナ

募集人員 20人(申込先着順)

受講料 2000円

※別途、スポーツ傷害保険料800円が必要です。

※運動しやすい服装で参加してください。

申込方法 5月1日(火)までに、

電話、はがき、Eメールのいずれかで住所、氏名、年齢、生年月日、電話番号、ラケットの有無を伝える

申込・問い合わせ先 市バドミントン協会 岸田久美子きただくみこ

☎090(2097)5132
📠kasuga.pado.2018@gmail.com

スパースポーツゼビオカップ 第12回春日シングルス オープンテニス大会

誰でも参加できる大会です。

日程 5月27日(日)(雨天時予備日:6月3日(日))

時間 午前9時～午後6時

場所 総合スポーツセンター

種目 他

▽男子:一般A級、一般B級、シニア60歳以上、シニア70歳以上

▽女子:一般B級、一般C級、シニア女子60歳以上

定員 各クラス18人(総参加数54人以内)

※組み合わせは当日発表し、参加者数により種目の変更があります。

参加費

▽一般:1人2000円

▽協会員:1人1500円

※当日支払ってください。

申込方法 4月17日(火)～5月17日(休)(必着)に、往復はがき、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、種目、所属クラブ名(協会員)、優勝年度(優勝経験者)を記入し申し込む

※雨天時は大会を延期するので、延期時の出欠を申込用紙に記載してください。

※ファックスで送る場合は、必ず電話で受付確認をしてください。

申込・問い合わせ先
▽ファックス:市テニス協会 福島ふくしま

☎(586)0648 (F兼用)
▽往復はがき:同協会伊藤良久いとうよしひさ
(〒816-0833紅葉ヶ丘東7-160)
✉info@kasuga-tennis.itigo.jp



安全安心ポイント

子どもを犯罪から守りましょう!

生活環境が変化する新学期は、子どもたちが非行に走りやすい時期です。

また、会員制交流サイト(SNS)などの利用により、子どもが性被害などに遭うケースも少なくありません。

子どもを非行や性被害から守るためにも、子どもの行動に関心を持ち、次のルールを決めるなどして、被害を未然に防止しましょう。

▽深夜の外出や外泊をしない
▽スマートフォンなどには有害サイトへのアクセスをブロックする「フィルタリング」を設定する

問い合わせ先

▽安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代)
▽春日警察署安全安心まちづくり推進室
☎(580)0110



第47回 春日市水泳大会 参加者募集

対象 次のいずれかに該当する人

▽市内に居住または通勤・通学する小学生以上

▽市水泳連盟に加入している人

日時 6月10日(日)
午前10時～午後3時(受付…午前8時50分)

場所 総合スポーツセンター温水プール

申込方法 5月12日(土)までに、申込書を体育協会事務室に提出する(月曜日、祝日は休み)

※開催要項、参加申込書は、総合スポーツセンター体育館、温水プール、北スポーツセンター、市役所、いきいきプラザ、ふれあい文化センターに設置しています。

※申請書は、市体育協会ウェブサイト(<http://kasuga.taiko.com/>)からも入手できます。

※県民体育大会夏季大会(8月19日(土))の出場選手選考を兼ねています。

申込・問い合わせ先 同体育協会(総合スポーツセンター2階)

☎(574)9131
☎(574)9138



家族で参加しませんか ファミリー水泳教室 泳げるようになろう

ベテランコーチが、クラスを分けて丁寧に指導します。

対象 市内に居住する小・中学生と保護者(祖父母可)

日程 5月20日(日)・27日(日)
時間 午前10時～11時30分

場所 総合スポーツセンター温水プール

受講料(2日間) 大人8600円(65歳以上は4200円)、中学生6600円、小学生4200円

※プール使用料を含みます。

定員 20人(申込先着順)

申込方法 5月12日(土)までに、電話、ファックス、ウェブサイト(<http://kasugasuijui.indo.com/>)で住所、氏名、年齢、性別、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 市水泳連盟 柳井

☎(574)0235(☎兼用)

募集 Recruitment

未来の友達が待ってるよ 小学3年生～高校3年生対象 夏休み海外研修交流事業

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

日程 7月26日(木)～8月16日(木) 研修先 イギリス・オーストラリア・カナダ・サイパン・シ

ンガポール・フィジー・フィリピン

参加費 24万8000円～59万円

申込期限 5月22日(火)または6月8日(金)

※コースにより対象、日程、研修先、参加費、申込期限は異なります。

申込方法 資料を請求し参加申込書を郵送する

○事前説明会(参加無料、予約不要)

日時 5月12日(土)
午後1時30分～3時

場所 エイムアテイン博多駅前会議室5D(福岡市博多区博多駅前3-25-24八百

治ビル5階)

申込・問い合わせ・資料請求先 ☎(477)8050

(公財)国際青少年研修協会
(〒141-0031東京都品川区西五反田7-15-4第三花田ビル4階)
☎03(6417)9721
☎03(6417)9724



日本に関する情報交換や相談も 日本語教室 参加者・スタッフ募集

○かすが・にはんごひろば参加者募集

生活のための日本語を教えます。全く初めての人も読み書き、漢字などの勉強もできます。

託児(1回1人200円、要申し込み)もあります。

対象 市や近郊に住んでいる日本語を母語としない人

日程 毎週木曜日
時間 午前10時～11時45分

場所 クローバープラザ3階 工芸室(原町3-1-1)

参加費 月500円(別途資料代など月1000円)

申込・問い合わせ先 古川 ☎080(6441)0763

☎(084)0878
✉k.kasuganihongo@gmail.com

○スタッフ募集

日本語が母語でない子どもたちに日本語や宿題、音読、読み書きなどを教える、日本語教育補助員を募集します。

対象 子どもが好きな人

日程 毎週土曜日
時間 午前10時～正午

場所 クローバープラザ

申込・問い合わせ先 古川 ☎080(6441)0763
☎(084)0878
✉k.kasuganihongo@gmail.com

○インターナショナルすくすくひろば(参加無料)

外国人親子と日本人親子が交流しながら情報交換や子育ての相談ができます。

対象 未就園児親子

日程 毎週木曜日
時間 午前10時～11時45分

場所 クローバープラザ1階 こどもの部屋

申込・問い合わせ先 江頭 ☎080(3223)2100
☎(574)2567

✉k.kasuganihongo@gmail.com

布絵本イルカくらぶ ボランテニア活動をしませんか 布絵本、布おもちゃづくり

フェルトや布地を使って作成します。作品は持ち帰ることができます。作品は持ち帰ることができます。

講座終了後にイルカくらぶでボランテニア活動ができる人が対象です。

※子ども連れでの参加は相談してください。

日程 6月4日(月)、11日(月)、18日(月)、25日(月)各4回

時間 午前10時～正午

場所 市社会福祉センター3階

和室(昇町3-1-01)

材料費 2000円

申込方法 5月18日(金)までに、電話かファックスで住所、氏

名、年齢、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 同ボラン

テニアセンター

☎(501)1136

📠(581)7258

沖縄の青い海と空の下 団体生活を楽しく学ぶ 春日市少年の船団員募集

4泊5日の沖縄研修を行います。

対象 小学4年生～中学3年生

日程 8月7日(火)～11日(土)・(祝)
(4泊5日)

内容 海洋研修、平和学習、文化体験学習など

参加費 5万6000円

※この他、団服、団帽、報告書費用(5000円)が必要です。

また、一人親家庭、心身障がい児、生活保護世帯などに、参加費の一部を助成する市の

制度があります(所得制限あり)。

定員 小学生45人、中学生5人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 5月31日(木)(必着)までに、申込書に必要事項を記入して、郵送するか直接事務局に持参する

※申込書は、学校、事務局に置いてあります。

申込・問い合わせ先 市少年の船実行委員会 五島(〒816-0831大谷6-24ふれあい文化センター内)

☎090(7464)6324

📠(575)0768

環境 Environment

省エネと緑化推進

無料配布します
緑のカーテン用の種など

緑のカーテン事業をより推進するために、市民や事業者を対象に、昨年採取した種を無料で配布します。

市内を緑でいっぱいにし、楽しみながら省エネルギーに取り組みましょう。

配布物 ゴーヤの種など

配布期間 4月16日(月)～23日(月)
(土・日曜日、祝日を除く)

午前8時30分～午後5時

※1人1袋までで、無くなり次第終了します。

配付・問い合わせ先 環境課環境保全担当

☎(584)1111(代)

📠(584)1147

ダンボールコンポストを使った初心者対象 菜園講座

苗を植える前の畑の手入れ方法やダンボールを使った堆肥の作り方と使い方を学びます。ダンボールコンポスト堆肥で育てた野菜の試食もあります。

参加者はダンボールコンポスト用具の購入費補助を受けることができます。

日時 4月25日(木)
午前10時30分～午後1時

場所 スプリング食堂「環」(下白水南6-190)

定員 15人(申込先着順)

参加費 500円(試食会材料費)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑(用具購入費補助希望者のみ)

申込方法 4月20日(金)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 環境課ごみ減量担当

☎(584)1157

📠(584)1147

✉gomigen@city.kasuga.fukuoka.jp

子育て Parenting

親子で交流しましょう 参加しませんか はじめまして、あかちゃん

市内に居住する生後2～6カ月(平成29年11月～平成30年2月生まれ)の子どもとその保護者を対象に、お出掛けデビュー

や友だちづくりを応援する教室を開催しています。

月齢が近い子どもとの親子同士で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初めて参加する子どもが対象です。

※きょうだい児の参加はできません(託児なし)。

日程 5月8日(火)、11日(金)

時間 午前10時30分～11時30分

場所 須玖児童センター

内容 親子あそび(タッチケアなど)、保護者同士の交流会、保育士による相談希望者のみ

定員 15組(申込先着順)

申込方法 4月18日(水)～28日(土)の午前10時～午後6時に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで、子どもの名前・生年月日、居住地区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 こども未来課児童担当(須玖児童センター内)

☎(573)2431

📠(584)7739

✉sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp



エコトピ

大切な地球を守るために

春の省エネ

寒さも和らぐ春に実践しやすい省エネ行動について紹介します。

○温水洗浄便座

寒い時期は必要な便座暖房も、一年中つけたままにしていると電力が無駄になります。設定温度を下げたり、暖かい時期は電源を切ったりすると、年間で15.5kgの二酸化炭素(CO₂)を削減できます。

○照明

冬の間は暗い時間が長いので、廊下などの照明をつけっぱなしにしがちです。日中明るくなってきたら、小まめに消灯するようにしましょう。電球系蛍光灯の点灯時間を1時間短くした場合、年間で2.6kgのCO₂を削減できます。

また、蛍光灯を使用している場合は気付かないうちに明るさが落ちていることがあります。小まめなチェックや掃除をして、両端が黒ずんできたら交換しましょう。

○緑のカーテン

夏場に日光を遮り、部屋の気温を下げる効果のある緑のカーテンですが、春から土などの準備をして、5月中旬頃から育てると、一番気温が高い時期に立派な緑のカーテンが出来上がります。今年の夏を快適に乗り切るためにも、早目に取り掛かってみましょう。

(参考：一般社団法人 省エネルギーセンター)

問い合わせ先 環境課環境保全担当
☎(584)1111(代) ☒(584)1147

子育てのお手伝い ファミサポが まかせて会員・どっちも会員募集

ファミリー・サポート・センターがすが(ファミサポ)が「子育ての手伝いをしてほしい人(おねがい会員)」を支援する会員同士の相互援助活動組織です。

まかせて・どっちも会員になるための講習会(受講無料、一部免除制度あり)を開催します。全日程の出席ができない場合は、次回の講習会で未受講分を受けられるので、会員登録ができます。ファミサポ会員や市民も受講(1日のみ受講も可)できます。

託児(無料、生後3カ月以上、定員10人もあります)。

日程・内容

▽5月9日(水)

ファミリー・サポート・センターの仕組みと活動、子どもの遊び

講師 同センターアドバイザー

▽17日(木)

子どものからだと健康(医師の立場から)

講師 横山隆人さん(横山小児科医師)

▽18日(金)

子どもの事故と安全について(救命講習)

講師 春日・大野城・那珂川消防署警防課救急隊員

※動きやすい服装で参加してください。

▽30日(水)

気持ちのよいコミュニケーションのために

講師 森田理香さん(筑紫女

学園大学人間科学部准教授)

▽31日(木)

地域の子育てと子どもの遊び

講師 こども未来課保育士

※全講習を受けた人は会員登録を行います。

時間 午前10時～正午(5月18

日)のみ午前9時30分～正午)

場所 いきいきプラザ

申込方法 4月16日(月)～5月2

日(水)に、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、電話番号、託児の有無を伝える

持ってくるもの 筆記用具、証明写真(縦3cm×横2.5cm、まかせて会員は2枚、どっちも会員は3枚)

※市役所ロビー、ふれあい文化

センター、いきいきプラザ、すくすくプラザにチラシを置いてあります。

申込・問い合わせ先 同センター

1かすが事務局

☎(584)7700

☒(501)0051

✉ famisapo@city.kasuga.fukuoka.jp



作り方や進め方を学べます

離乳食教室

離乳食の進め方についての講

義、調理実習、試食を行います。

託児(原則、生後5～8カ月児、300円、先着15人もあります)

対象 生後5～8カ月児の保護者

日時 5月30日(水)

午後1時30分～3時(受付：午後1時～)

場所 いきいきプラザ

参加費 200円(実習材料費)

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 母子健康手帳、エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具

申込方法 4月16日(月)～27日(金)

に、電話かファックスで住所、氏名、電話番号、子どもの名前、性別・生年月日、託児の有無を伝える

申込・問い合わせ先 健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

☒(501)0051

**市社会福祉協議会
子育て地域推進事業
春っ子ひろば(無料)**

子育て中の人を対象とした講座を開催します。

日々のストレスをちよつとした思考の整理で解消できるヒントを話します。

託児(生後6カ月以上の未就学児、先着15人、4月27日(金)までに申し込み)もあります。

日時 5月16日(水)

午前10時〜正午

場所 市社会福祉センター(昇町3-101)

内容 子育てストレスさようなら子育てのココに気づけばハッピーにー!

講師 はなさき はなさん(カウンセラー、インテリアコー

ディネーター、2級建築士、整理収納アドバイザー1級など)

定員 25人(申込先着順)

申込方法 電話、ファックス、Eメールのいずれかで申し込み

申込・問い合わせ先 同協議会

地域福祉課ボランティアセンター

☎(501)1136

☎(581)7258
✉ksuga-voio@aiores.ocn.ne.jp



福祉 Welfare

**安全に身体を動かしてみませんか
障がい者水泳教室
参加者募集**

対象 市内に居住または通勤・通学する18歳以上の身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者(定員に満たない場合は、高校生も可)

日程 5月10日(休)〜平成31年3月14日(休)の毎月第2・4木曜日計19回(ただし、3月は第2木曜日のみ、8月と10月は第4木曜日のみ)

※初めて参加する人は、4月26日(休)に面談があります。

時間 午後6時30分〜8時(受付:午後6時15分)

場所 市温水プール

参加費 無料(別途、毎回プール利用料金210円が必要)

定員 30人

※申込多数の場合、初めて参加する人を優先して抽選します。

申込方法 4月23日(月)までに、申込書と健康チェック票を提出する

※申込書などは、福祉支援課、福祉ぱれっと館、市温水プール、クローバープラザ総合窓口、市ウェブサイトから入手できます。

申込・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎(584)1111(代)

☎(592)1154



**募集します
市社会福祉協議会
平成30年度福祉会員**

会費は、地域福祉活動や在宅福祉サービス事業の充実のために活用されます。誰もが安心して暮らせる地域社会の実現のため、ぜひ加入をお願いします。

会費(一口)

▽一般会員 1200円

▽賛助会員 1万円

▽特別会員 3万円

▽法人会員 5000円

※何口でも加入できます。

加入方法 次のいずれかの申込先で会費を払う

申込先

▽市社会福祉協議会(昇町3-101)

▽老人福祉センターナギの木苑(星見ヶ丘1-7-1)

▽各地区公民館

問い合わせ先 同協議会事業総務課

☎(581)7225

☎(581)7258

**献血に協力をお願いします
40分で助かる命がある
献血は愛のアクション**

福岡県では、1日に6000人の献血が必要とされています。

献血にご協力をお願いします。

日時 4月26日(木)

午前10時〜午後4時

場所 ザ・モール春日正南入口(春日5-17)

問い合わせ先 つくし中央ライオンズクラブ事務局

☎(582)7600

☎(582)1511

健康掲示板

健康スポーツ課成人保健担当

☎(501)1134

☎(501)0051

※本号から新連載を始めます(偶数月15日号)。

**思い立ったが吉日
禁煙にチャレンジ!**

たばこはがん、脳卒中や心臓病をはじめ、多くの病気と関係しています。

たばこの煙には、ニコチンやタールなどの化学物質と発がん性物質が含まれています。これらの影響は、吸っている人だけでなく周囲の人にも深刻な健康被害を与えます。

自分と大切な人のために、今から禁煙を始めましょう。

禁煙外来の活用

禁煙はつらいというイメージがありませんか。禁煙外来で処方される禁煙補助薬を使うことで、楽に、確実に禁煙できます。

禁煙継続のための工夫

水やお茶を飲む、歯を磨く、ガムをかむ、深呼吸する、軽い運動をする、喫煙場所に近付かないなどを心掛けましょう。

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- 春日市無料法律相談 ☎(584)1148
第3水曜日/10時～16時/市役所/
第1水曜日9時以降の平日に電話予約/先着15人
- 春日市消費生活相談 ☎(584)1155 (☎兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/
月～金曜日/10時～12時15分、13時～16時/じよなさん
- 定例行政相談 ☎(584)1111 (代表)
国の行政に関すること/第4火曜日/10時～15時/市役所
- 福岡県交通事故相談所 ☎(643)3168 ☎(622)0403
月～金曜日/9時～17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- 春日市子ども子育て相談センター ☎(584)1015 ☎(501)0051
月～金曜日/8時30分～17時/いきいきプラザ
- 児童虐待相談 児童相談所全国共通:189(いちほやく)
- 福岡県福岡児童相談所 ☎(586)0023
月～金曜日/8時30分～17時15分/電話相談は24時間受付
- 養育費に関する電話相談 ☎(584)3931
月～金曜日/9時～17時/第1・3土、日曜日/9時～16時
福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター(ひとり親サポートセンター)

高齢者の介護や福祉

- 北地域包括支援センター ☎(589)6227 ☎(589)6228
- 南地域包括支援センター ☎(595)8188 ☎(595)6069
月～金曜日/8時30分～17時

人権

- 定例人権(悩みごと)相談 ☎(584)1201 (面談相談のみ)
第1火曜日(6月を除く)/10時～15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- 福岡法務局人権相談 ☎(922)2881
月～金曜日/8時30分～17時15分/福岡法務局筑紫支局

暴力・DV・セクハラの相談

- 春日市男女共同参画センター ☎(584)1202
月～金曜日/8時30分～17時/じよなさん
- ちくし女性ホットライン ☎(513)7335
月・水～金曜日12時～19時/
土曜日10時～17時(祝日、年末年始を除く)
- 福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584)1266
月～日曜日/9時～17時(祝日を除く金曜日のみ18時～20時30分)/
福岡県男女共同参画センター(8月13～15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- 福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」 ☎(632)7830
月～金曜日(祝日・年末年始除く)/9時～17時45分
- 心配ごと相談 ☎(581)7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時～16時/市社会福祉センター
- 福岡いのちの電話 ☎(741)4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり
(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)



子育て通信

問い合わせ先

こども未来課児童担当(須玖児童センター内)
☎(573)2431 ☎(584)7739
✉ sugu-j@city.kasuga.fukuoka.jp

須玖児童センター「親子でぎゅっ!」 参加しませんか?

須玖児童センターのたんぽぽルームでは、週に2～3回「親子でぎゅっ!」で、触れ合い遊びや絵本の読み聞かせ、手遊び、ハンカチ遊びなど、家でもできる簡単な遊びを行っています。時間は20分程度なので気軽に参加できます。

「赤ちゃんどう遊んだらいいのか分からない」、「発達段階に合ったおもちゃは」など、初めての子育ては、分からないことばかりです。そんなときは「親子でぎゅっ!」に参加しているいろいろなヒントをもらいましょう。育児について相談することもできますので、いつでも声を掛けてください。

日程・時間

- ▶ 毎週水・金曜日: 午後1時30分～
 - ▶ 毎月第3土曜日: 午後1時30分～
 - ▶ 毎月1回火曜日: 午前11時～
- ※各回20分程度



光陰矢のごとし

さんぽみち



12月15日号は「奴国」を特集し、広報コンクールに応募しました。結果は県内の自治体で4位。全国審査に進めるのは2位までですが、その差はなんと4点。もちろんコンクールで上位になることが目的ではありませんが、市報をより良くするための指標になると考えています。1年後にはもっと良い報告ができたらと思います▼さて、以前もお伝えしたように、実は文化財専門職員の私。4月からは文化財に携わる職場に配属されます。やりたいこと、やらねばならないことはたくさんありますが、時間に追われながらも一つずつ片付けていこうと思えます。▼市報の編集を担当して1年。気付けばあっという間でした。この間、職場の仲間、取材先で知り合った方、マスコミ関係の方などさまざまな方にお世話になりました。皆さんありがとうございました。

◎



Here we go!

みんなで住みよいまちをつくらう

市には35の自治会があり、その地域の住民なら誰でも加入することができます。地域の特性を生かしたさまざまな活動や人物を紹介します。

春日南中学校区玉入れ大会

市の自治会は、広域的な取り組みによる課題の解決や各自治会間の連携を図るために、緩やかな連合体として、「自治会連合会」を組織しています。連合会は、自立した自治会の運営を目指し、中学校区ごとの自治会運営を進め、各中学校区に4つの委員会(防犯・防災・環境・福祉、コミュニティ)を置いて活動しています。各自治会で行われているイベントの企画や運営について、意見交換や情報共有を行い、地域の皆さんが楽しく参加できるイベントを実施し、地域コミュニティの醸成が図れるよう活動しているのがコミュニティ委員会です。

平成24年度からは、校区別ふれあい事業を行っています。春日南中学校区には、大土居、白水池、惣利、塚原台、天神山、松ヶ丘、紅葉ヶ丘の7つの自治会があります。平成29年7月2日、400人以上の住民が、春日南中学校体育館に集まり、自治会対抗の玉入れに熱戦を繰り広げました。

優勝は大土居地区。一致団結したパワーで他地区を圧倒し、歓喜の声を上げました。校区別ふれあい事業は、ウォークラリーやニュースポーツ大会など子どもから高齢者まで参加できる事業です。皆さんも参加してみませんか。



問い合わせ先 地域づくり課協働推進担当 ☎(584) 1111(代) ☎(584) 1153

春日市防災ツイッターやっています(情報発信のみ)



リサイクル適性(A) この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

